



第 65 号  
2020.11.1

# みさと 議会だより

- 2ページ 定例会、ラベンダー園改良など
- 4ページ 令和元年度決算認定
- 15ページ 「みさと議会だより」の評価は



議会トップページへ

シリーズ  
**ムチューデント 美郷中**  
マーチング全国大会出場が目標「吹奏楽部」  
〔詳細は15ページ〕

# 9月定例会

予算 7件  
決算 6件  
契約 5件  
その他 4件

## ラベンダー園改良工事、プレミアム付宿泊券など計上



1万株が枯死したラベンダー園

9月定例会を、9月1日から11日まで11日間の会期で開きました。  
審議した議案は、令和2年度補正予算や令和元年度決算認定など22件。その全てを、原案のとおり可決・認定しました。  
また、議員発議により、「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」を提出しました。

### 一般会計補正予算

#### コロナ関連

#### 事業中止等による減額

△2600万円

新型コロナウイルスの影響により、美郷フェスタやプールパーク

#### 予算補正

会計区分	補正総額	補正後累計
一般会計	4億9190万円	143億1888万円
国民健康保険特別会計	657万円	22億9918万円
下水道事業特別会計	241万円	2億2075万円
農業集落排水事業特別会計	92万円	2億9015万円
後期高齢者医療特別会計	57万円	2億1649万円
水道事業会計（収益的支出）	327万円	4億298万円
水道事業会計（資本的支出）	96万円	3億1387万円

みさなどの事業を中止する。

#### 感染防止用衛生用品購入

908万円

公共施設で使う感染防止用衛生用品等を購入する。

#### サーマルカメラ購入

693万円

公共施設で使う体温検知顔認証カメラ14台を購入する。

内田議員 カメラの使用目的と、検知した際の対応は。

総務課長 公共施設利用者のセルフチェックが目的。圏域内で新型コロナウイルスの感染が拡大したときには、検知された方の施設利用を控えていただく場合もある。

#### 感染症予防接種

935万円

インフルエンザ予防接種の助成対象者を全町民に拡大。

泉議員 追加となる対象者の助成の期間は。

福祉保健課長 期間は令和2年11月1日から令和3年1月31日まで。ただし、全町民が対象となるのは今回限り。

**深澤(均)議員** 追加となる対象者数は。  
**福祉保健課長** 約8800人だが、8割程度の接種を想定し、予算計上している。

**深澤(均)議員** ワクチンは確保できているのか。医療機関との連携は。  
**福祉保健課長** 町内の医師会と医療協議会を設置して情報交換しており、予防接種に関しても調整をお願いしている。

**宿泊助成事業 1725万円**  
町内宿泊施設で利用できるプレミアム付宿泊券を発行する。

**村田議員** 宿泊券は、売店での買い物やおみやげ代にも使えるのか。  
**商工観光交流課長** 宿泊施設の売店で支払う分にも利用できる。

#### コロナ以外

#### ラベンダー園改良

7790万円

7月の長雨で被害を受けたラベンダー園の土壌改良工事を行い、ラベンダーを植栽する。

**熊谷(隆)議員** 被害の状況と今後の対策は。  
**商工観光交流課長** 枯死したラベンダーは約1万株、面積では6千㎡。今年植栽する6千株は、すぐに調達できる見込み。

**建設課長** ラベンダー園の水が流れ、排水の合流地点で護岸の洗堀が発生した。関係者と話し合いながら改善していく。

**手づくり工房湧子ちゃん改修 1765万円**  
サイダーの製造工程を見学できるように施設を整備する。サイダー13万本の保管室を造る。

**河川災害復旧 1800万円**  
小杉崎川の復旧工事を行う。

**羽州街道どまん中標柱設置 33万円**

**熊谷(良)議員** 工事の詳細は。  
**商工観光交流課長** 標柱の高さは2・5mで、上部には屋根を付ける。腐食しにくい、金属製のものにする。

#### 財産取得

**小中学校ICT機器購入 1億5859万円**

小中学校で使うタブレット型パソコン1009台、電子黒板10台等を購入。

**村田議員** 有効活用目的で、家庭でも使用できるようにしては。  
**教育推進課長** 文部科学省は、ICT機器活用事例のひとつに家庭でのオンライン授業を挙げている。WiFi整備等を考え、今後検討していく。

#### 財産取得

案件	契約金額
美郷町立小中学校ICT機器	1億5859万円
南学校給食センター食器洗浄機	1804万円

#### 工事請負契約

案件	契約金額
道の駅改修（道の駅棟）	2億8930万円
道の駅改修（公衆トイレ・道路情報提供施設棟）	8448万円
北体育館改修（変更契約）	6298万円

# 令和元年度決算を認定、 財政健全化さらに進む

令和元年度決算は、決算特別委員会を設置し、慎重に審査を行いました。採決の結果、国民健康保険特別会計と後期高齢者医療特別会計は全員賛成、他の会計も賛成多数となり、決算は認定されました。財政状況を表す指標は、実質公債費比率が1.0%、経常収支比率が81.5%と、改善が進んでいます。

## 決算額

会計名	歳入	歳出
一般会計	119億1430万円	112億4555万円
国民健康保険特別会計	24億4889万円	22億7231万円
下水道事業特別会計	2億229万円	1億9688万円
農業集落排水事業特別会計	2億354万円	1億9742万円
後期高齢者医療特別会計	2億388万円	2億330万円

会計名	区分	収益・収入	費用・支出
水道事業	収益的支出(税抜)	3億8836万円	3億7913万円
	資本的支出(税込)	1億5529万円	2億7829万円

## 監査委員による審査意見(抜粋)

各会計の決算書、明細書、調書は、関係法令に準拠して作成されており、正確であると認められた。また、各決算の内容と予算執行も適正であると認められた。ただし、歳入については、予算計上されていない収入など、補正予算措置が必要と思われる案件があった。



監査委員の深澤克太郎氏(左)と深澤均氏

## 総括質疑

**深沢(義)議員** 実質公債費比率の算出方法は。また、実際の町債残高と、その負担割合は。

**企画財政課長** 借入の返済額を収入額で割って求めた数値である。過去3年分を平均し、1.0%となった。また、町債残高は約90億5000万円あり、一般財源からの負担は約40億円になる。

意見書に、予算計上されていない収入についての記述があった。今後の対応は。

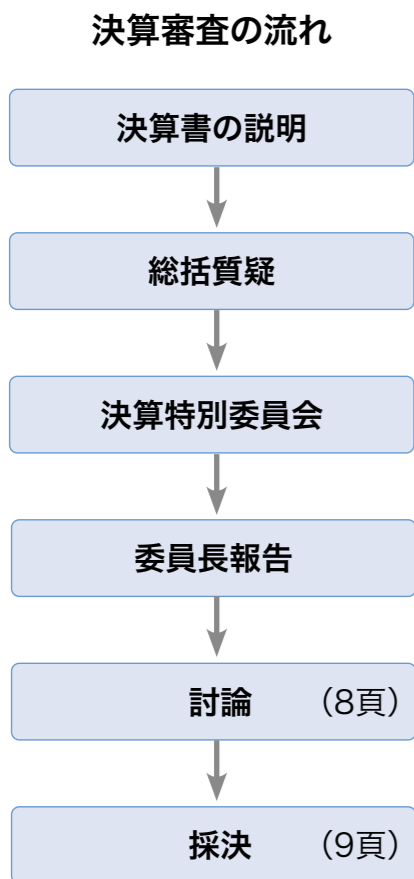
**企画財政課長** 予算計上を適切に行うよう、各課へ指示を出した。

**森元議員** 決算審査意見書に、備品管理の改善を求める内容の記述があったが、対応は。

**総務課長** 統一的なシステムを構築し、管理の適正化と効率化を図っていく。



決算特別委員会の審査



## 決算特別委員会

### 一般会計

### 歳入

### 町税

**泉議員** 各所得の状況は。

**総務課長** 給与所得が約168億6000万円、雑所

得(年金等)が約12億700万円、営業所得が約8億5000万円、農業所得が約5億円など。

**森元議員** コンビニ納付の状況は。

**総務課長** 町民税(普通徴収分)が846件、固定資産税が2106件、軽自動車税が2988件。

**藤原議員** 不納欠損を出さないための対応は。

**総務課長** 期限を過ぎても納付がない人に、まずは督促状を送付する。次の段階では催告書を送付し、それでも納付がなければ、自宅や職場を訪問して納税相談を行う。

### 財産運用収入

**村田議員** 土地建物貸付収入の具体的な説明を。

**総務課長** 土地貸付収入は、

貸付金

全41件、719万1580円。用途がなくなった公共施設の用地、誘致企業の工場敷地など、町が所有している普通財産を貸し付けした際、規定にしたがつて料金をいただいている。

**企画財政課長** 光ファイバー芯線等貸付収入は648万4955円。町が整備した光ファイバー網を、通信事業者に貸し付けている。

寄付金

**内田議員** ふるさと美郷応援寄付金（1872万円）の額が増えた理由は、

**企画財政課長** 前年度と比較し、件数は111件減ったが、大口寄付者がいたため17万8000円増えた。たくさんの寄付をいただくよう、返礼品を充実させ、募集サイトを増やすなどの工夫をしている。

者が5696人、パークゴルフ場が6519人。前年度との比較では、雁の里山本公園の施設利用者が282人の増加となった。

**深沢(義)議員** 収入未済額を減らす取り組みは、

**教育推進課長** 奨学資金については、現年度分の未納者を出さないように取り組んでおり、若干だが収納率は向上している。今後も税務課と合同で、未済額の回収に取り組んでいく。

**福祉保健課長** 高齢者住宅整備資金については、分納誓約をして、返納していたりするようにしている。

使用料

**藤原議員** 大台野広場と雁の里山本公園の利用者数と推移は、

**商工観光交流課長** 大台野広場のグラウンドゴルフ場とマレットゴルフ場が8102人。雁の里山本公園は、キャンプ場などの施設利用

一般会計

歳出

べて、乗車人数で166人、運行便数で19便、減少した。利用登録者は20人増加した。

暮らし

地域公共交通活性化再生協議会負担金

**泉議員** 乗り合いタクシーの運行状況は、

**企画財政課長** 前年度と比

交通安全対策費

**高山議員** 不用額が多い理由は、カーブミラーの設置は十分か。

**住民生活課長** 交通指導隊の派遣費用と施設修繕費が少なく済み、不用額が出た。カーブミラーは、住民の声を聴いて整備を進めている。

廃棄物減量等推進審議会委員報酬

**高山議員** 廃棄物減量等推進審議会の詳細は、

**住民生活課長** ゴミ減量対策に関して、年2回会議を開催し、提言をいただいている。委員は8名。商工会会長、社会福祉協議会会長、教育委員、不法投棄監視員、JA秋田おぼこ支店長、秋田県地球温暖化防止活動推



雁の里山本公園のキャンプ場

福祉・医療

不妊・不育症治療助成事業費

**深沢(義)議員** 事業のPRをどのように行っているか。助成が受けられることを知らない人もいる。

**福祉保健課長** 医療機関などで、ポスターやパンフレットを使ってPRに努めている。効果的なPR方法について、今後も検討を重ねていく。

産業・観光

生薬の里 美郷構想推進事業費

**内田議員** 生薬の試験栽培の成果は、

**農政課長** 栽培面積は、カンゾウが1100㎡、キキョウが620㎡、エイジツ2300㎡。生育状況について細かくデータ管理をしている。キキョウは出荷が始まり、カンゾウも試供を始めた。

教育・文化

学校給食費

**細井議員** 町内産食材の使用割合は。また、アレルギーや食中毒の事故はなかったか。

**教育総務課長** 米は100%、野菜の主要15品目は50・14%、年々少しずつ上昇している。アレルギーと食中毒の事故はなかった。

宿泊交流館利用促進事業費

**深沢(義)議員** ワクアスの合宿応援事業で19団体に補助したとあるが、利用団体は、

**生涯学習課長** 県内高校のバドミントン、バスケット、ソフトテニス部などが利用した他、新潟大学など、県外の大学生の利用もあつた。

佐藤家蔵公開管理業務委託料

**泉議員** 佐藤家蔵の利用状況は、

**生涯学習課長** ホールは、各種会議、懇親会、イベント、ラジコン飛行機の展示会などに利用された。

農観連携交流促進施設整備事業費

**内田議員** 佐藤家蔵と坂本東嶽邸蔵・離れの改修工事にかかった費用の総額と、財源の内訳は、

**生涯学習課長** 佐藤家蔵が約1億5600万円。坂本東嶽邸が約1億300万円。財源は、国庫補助が約7300万円、合併特例債が約1億7000万円、町単独が約1800万円。



美郷町観光アプリの画面

移住・仕事支援総合窓口設置事業費

**進員**、秋田県リサイクルリダー2人。

**内田議員** 首都圏での移住相談会の回数が減った理由は、

**商工観光交流課長** 秋田県が主催するものであり、実施のタイミングや事業の優先順位などを検討した上で、参加の判断をしている。

文化財保護費

村田議員 遺跡発掘の現地見学会の開催回数と参加人数は、発掘品は展示されたのか。

藤原議員 第2次美郷町総合計画では、見学会に年150人を集めるとあったが、どうか。

生涯学習課長 南鎧ヶ崎遺跡の見学会には20人が参加した。出土品は、美郷町所

蔵品展で展示したほか、歴史民俗資料館にも展示をしている。

行政ほか

美郷版総合戦略検証事業費

内田議員 検証委員会の詳細は。

企画財政課長 美郷版総合戦略に掲げた事業の効果を



南鎧ヶ崎遺跡の発掘調査

検証する会議を4回開催した。参加委員は7名。副町長、商工会会長、みさぼーと理事長、社会福祉協議会会長、県振興局企画総務部長、金融機関支店長代理、教育委員。

顧問弁護士委託料

泉議員 弁護士に頼むような事案はあったか。料金は定額制か。

総務課長 令和元年度には、訴訟等の事案はなかった。委託料は年間契約だが、訴訟などが起きた際は、協議の上、別途料金を支払う。

下水道事業特別会計

細井議員 工事の指定店登録は何件あったか。

建設課長 全体では76件登録されているが、登録手数料の収入は新規1件、更新18件であった。

討論

一般会計決算認定

反対

泉議員 消費税増税を前提とし、社会保障の削減、公的サービスの産業化路線を押し付ける国の地方財政計画に基づいた予算が執行されたものであるため、決算認定に反対する。

下水道事業特別会計決算認定  
農業集落排水事業特別会計決算認定  
水道事業会計決算認定

反対

泉議員 消費税の増税分を使用料に転嫁し、値上げが行われたものであるから、決算認定には反対する。

採決結果

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。議長は採決には加わりません。 ○：賛成 ●：反対

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果	
議員名	深沢 義一	欠 番	鈴木 正洋	内田 清文	泉 美和子	森元 淑雄	高山 茂雄	細井 邦男	熊谷 良夫	伊藤 福章	鈴木 良勝	村田 薫	藤原 政春	深澤 均	熊谷 隆一	澁谷 俊二		
◎令和2年第7回議会定例会(9/1~9/11)																		
認定第1号 令和元年度美郷町一般会計決算認定について																		
	○		○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第3号 令和元年度美郷町下水道事業特別会計決算認定について																		
	○		○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第4号 令和元年度美郷町農業集落排水事業特別会計決算認定について																		
	○		○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第6号 令和元年度美郷町水道事業会計決算認定について																		
	○		○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

第8回臨時会(10月6日)

契約 1件  
予算 1件

議案2件を審議し、全員賛成で原案を可決しました。

工事請負契約の締結

ラベンダー園客土土壌改良・排水路整備工事請負契約の締結。契約金額は6908万円。

一般会計補正予算

六郷温泉あったか山保養館の飲料水自動給水装置取替工事費213万2千円、小中学校でわらび座劇団員が実技指導や講話などを行う学校教育支援業務委託料54万4千円など、歳入歳出にそれぞれ213万2千円を追加し、総額を143億2102万円としました。



うちだ きよふみ 議員  
内田 清文

# 感染防止と経済の どちらを優先か

町長 バランスをとって両立を目指す

**議員** 新型コロナウイルス感染症をどのようにとらえているか。次の2点について、町長の見解を聞く。

① 県知事が真にやむを得ない場合を除き首都圏をはじめ大都市圏への往来を控えるように注意喚起を出している中、「町長は8月5日に上京予定」と新聞で見たと。予定どおりに上京したのか。

② 感染拡大防止と経済活動のどちらを優先すべきと考えているか。

町長 ① 8月4日から5日

にかけて上京した。秋田県町村会の用務で、県内全町村の要望を来年度の国予算に反映させるため、内閣や省庁の方と面会して要望活動を行った。通常は全町村長が行くところだが、コロナ対策を勘案し、会長と副会長に負託された。私が副会長の立場であるため、やむを得ない出張だったと認識している。

② バランスをとって両立を目指すべきと認識している。最終的に求められることは、持続的で安定感のある生活だ。



役場窓口での感染防止対策

## 職員接遇アンケートの成果は

町長 接遇に対する意識が向上

**議員** 町職員の接遇に関するアンケート調査について、町長の見解を聞く。

① 「一定の成果が得られた」ことでアンケートが中止となったが、どのような成果があったのか。

② 良い結果しか出ないアンケートだとすれば、設問を変えるべきではないか。

③ これまでどおり、アンケートを実施すべきではないか。

している。アンケートに協力いただいた来庁者の思いが反映されたものと認識している。

③ 新型コロナウイルス感染症の予防対策に伴う庁舎滞在時間の短縮等の観点から、「中止」ではなく「休止」している。庁舎側の感染予防策も充実してきたことから、今後もアンケートを実施していく。

**町長** ① アンケート調査6回の平均数値が、満点5に対して4・72と高い評価であった。職員の接遇に対する意識が向上したこと、寄せられた意見を元に業務改善等を図ったこと、職員の自信につながったことが成果と考えている。

② 回答を誘導するようなことがない形で公正に実施

9月10日の本会議では、3議員が5項目について一般質問を行いました。以下、質問・答弁の内容を要約してお伝えします。

- うちだ きよふみ 議員 ◇新型コロナウイルス感染症をどのようにとらえているか  
◇美郷町職員の接遇に関するアンケートについて
- いずみ みわこ 議員 ◇新型コロナウイルス感染症対策について  
◇国保税子どもの均等割の減免を
- すずき まさひろ 議員 ◇六郷地区にある施設の利活用について

### 一般質問とは？

一般質問は、年4回の議会定例会において行われます。議題とは関係なく、行財政全般にわたる議員主導による政策論議であるため、通告制が採用されています。



いづみ みわこ 議員 泉 美和子

# 町でもPCR検査の体制づくりを

## 町長 町独自の実施は難しい

**議員** 新型コロナウイルス感染症対策について、次の4点を町長に聞く。  
 ①PCR検査を増やして、広く感染者を把握することが重要ではないか。  
 ②誰でも不安を感じたら検査を受けられるようにすることと、医療・介護・教育等の現場での定期的な検査の実施を国や県に要望できないか。また、町でも体制づくりができないか。  
 ③国の「慰労金」の対象とならない保育所などの子ども分野で働く職員を対象に、町独自で慰労金を給付するべきではないか。  
 ④新型コロナウイルスの影響で、勤め先の都合により職を失った方に支援金は給付できないか。

体制になっっている。  
 ②県内ではPCR検査を実施している医療機関がないため、すべて行政検査の扱いになる。関係機関は懸命に対応しており、現場を混乱させる懸念などがあることから、国・県に要望することは考えていない。また、町独自の実施も難しい。  
 ③県でも慰労金を支給する考えはないようだ。町では、職員に過度な負担がかかるからという配慮しており、支給は考えていない。  
 ④国が失業手当を支給している。町独自に支援金を給付することは、雇用保険制度の根幹に触れることになるので考えていない。

## 国保税子どもの均等割を減免に

### 町長 町独自の制度化は考えてない

**議員** 国民健康保険税の子どもの均等割を減免できないか。  
 ①全額免除する場合、どれくらいの財源が必要か。  
 ②国に支援制度創設を要望するとともに、町独自の減免制度は実施できないか。

**町長** ①必要な財源は約560万円となる。  
 ②秋田県町村会として国に制度化を要望している。町独自の制度化は考えていない。



ドライブスルーでのPCR検査(イメージ)



すずき まさひろ 議員 鈴木 正洋

# サイクルステーションを湧太郎に

## 町長 計画を進めていく

**議員** 六郷地区にある施設の利活用について、次の3点を町長に聞く。  
 ①保健センターを今後どう活用していくつもりか。  
 ②美郷屋(湧太郎)の野菜販売はうまくいっているか。サテライト六郷を「ミニ・道の駅」と位置付けて野菜の直売を行った方が売上は伸びるのではないか。  
 ③サイクルリストが集う「サイクルサポートステーション」を湧太郎に設置してはどうか。

**町長** ①子育てや介護、精神疾患、虐待など複数の問題を抱える家庭等に対し、総合的な支援を展開するとともに、感染症発生時の迅速な対応も見据えて、保健センターに勤務していた職員を役場庁舎に移動させた。保健センターの機能としては従前と同様で、常駐職員がいない点を除けば変わりはない。今後は災害時の救護所機能も持たせる予定で、

必要な備蓄品を用意し、災害時の対応に備える。

②美郷屋の売上は昨年度比で90万円ほど減少しているが、これは新型コロナウイルス感染症に伴う営業自粛等の影響だろうと聞いている。また、移転して間もないため評価するのは時期尚早ではないかと思う。今後は湧太郎内において頑張ってもらいたい。サテライト六郷についてはテナント募集を行っていないとのこと。

③道の駅、町内3温泉、JR駅、湧太郎に中・長距離サイクルリスト向けのバイクラックや工具を備える計画をしている。今後は各施設の特徴も踏まえながら、議員提案の「にしわがサイクルステーション」も参考にして詳細な整備内容を検討していく。

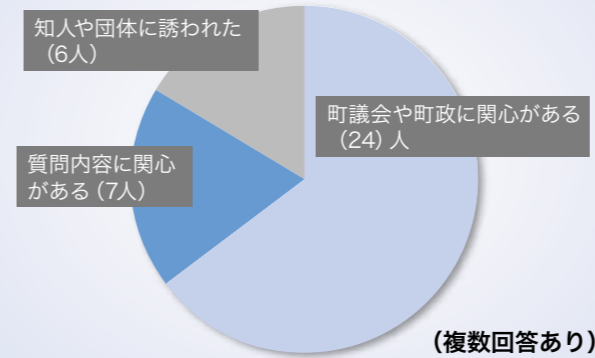


サイクルステーションが入る施設(岩手県西和賀町)

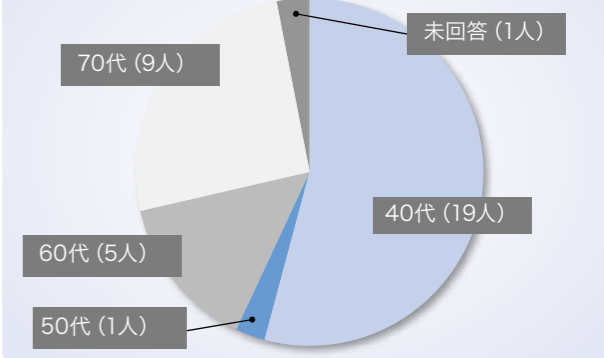
# 議会傍聴アンケートの結果をお知らせします

令和2年4月から令和2年9月までの議会傍聴者は40人、アンケート回答者は35人でした。

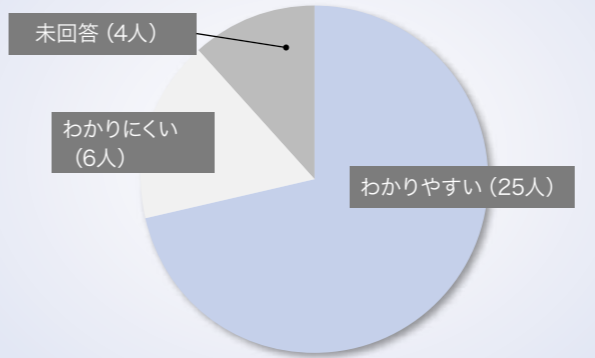
## 傍聴に来られた目的・理由は



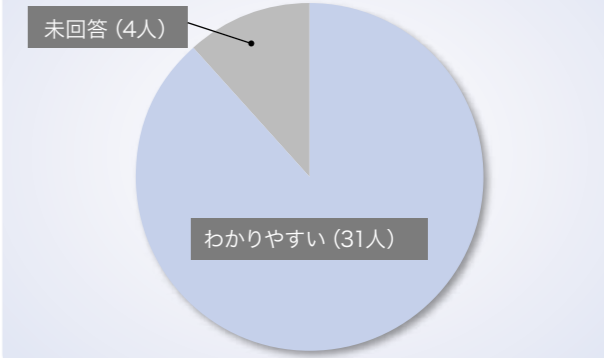
## 傍聴アンケート 年代別



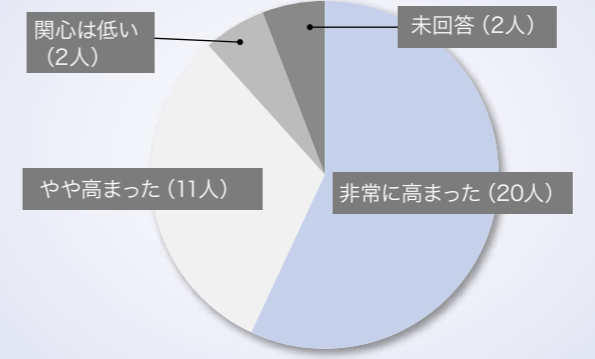
## 議員の質問は



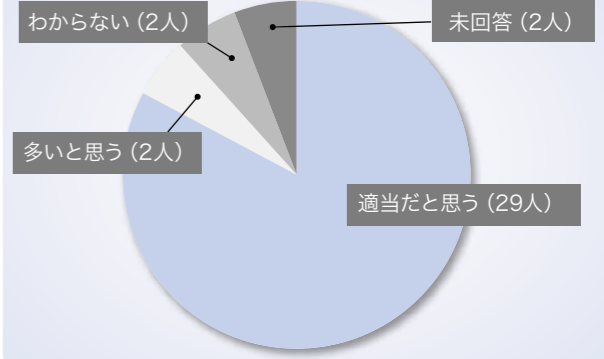
## 町の答弁は



## 議会や町政への関心は



## 議員定数は



## お知らせ

### 表紙にQRコードを掲載しました

議会のトップページから会議録や過去の議会だよりなどをご覧いただくことができます。



※QRコードの利用には、スマートフォン等のQRコード読み取りアプリ等が必要です。

答弁席の各課長さんの紹介を議会前にあればいいと思います。広報で人事異動の際、掲載しているだろうか。  
(6月定例会)

当局の答弁は明解であるが、議員再質問の突っ込みが足りない感がある。  
(6月定例会一般質問)

## 「みさと議会だより」は分かりやすい 議会広報クリニックで良い評価

「みさと議会だより」は、議員研修誌「月刊・地方議会人」の中で、編集の専門家からクリニックを受けました。まずは、令和元年11月1日に発行した61号です。「全体を通してビジュアルな紙面づくりがなされ、短時間でざっと目を通すことができる。ページの流れにメリハリを感じるレイアウトも平均点以上の仕上がり」とのコメントをいただきました。令和2年8月1日発行の64号(前号)では、巻頭企画のまとめ方について「トップの大見出しと写真が目を引く」との評を頂戴し、住民の関心が高い案件を優先する編集方針が理解を得ました。

総じて良い評価を得た「みさと議会だより」ですが、「所管事務調査の見出しを分かりやすく目立つように」「小中学生へのシティズンシップ教育などの企画・開催を」などのアドバイスもいただきました。

議会と広報の活性化を目指し、今後も取り組んでいきます。



みさと議会だより第61号

## 第5回 ムチューデント 美郷中 吹奏楽部



「音楽に言い訳なし、本番に奇跡なし」がモットーの吹奏楽部。部長の大阪七南さんは「皆に音楽の素晴らしさを伝えたい。演奏を聴いて楽しかったと感じてもらえるように、毎日の練習を頑張っています」と語りました。

新型コロナウイルスの影響により、今年の活動は異例続きです。吹奏楽のコンクールは中止。マーチング東北大会は、演奏と演技を録画したビデオで審査が行われることになりました。

部員33人が持てる力を普段通り発揮できれば、「全国大会出場」の夢も叶うことでしょう。

## みさと議会だより 第64号 クイズ 正解と当選者

### ★クイズ

【問1】 出生祝い金は〇万円

→【正解】5

【問2】 今回の表紙は美郷中〇〇〇〇部

→【正解】女子卓球

◎クイズ当選者 抽選の結果、次の方が当選しました。

加藤 陽子 様 熊谷 順子 様 山崎 彩乃 様  
藤田 イナ 様 戸沢 ハル 様





シリーズ

# キラリ美郷 vol.60

うた うた  
詩を詠って健康に

## ～詩吟入門講座～

### お問合せ

指導：吉田三男さん（大仙市）

日時：第2・4土曜日 10:00～12:00

場所：美郷町公民館

連絡先：生涯学習課（0187-84-4915）



### ? クイズ

問1 一般会計決算の歳出は〇〇〇億  
4555万円

問2 今回の表紙は美郷中〇〇〇部

〇の中だけお答えください

#### 応募方法

はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢を書いてお送りください。正解者の中から抽選で5人の方に粗品を差し上げます。また、**議会へのご意見**をお待ちしております。

#### あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10  
美郷町議会事務局 議会だより係

#### 締切日

令和2年11月30日（当日消印有効）

●次回定例会は、12月上旬を予定しています。  
日程は12月1日発行の「お知らせ版」をご覧ください。

公民館の一室に朗々とした声が響いていました。9月から開講した生涯学習「詩吟入門講座」の皆さんです。  
女性4人に男性陣を加えた14人のメンバーですが、20代から70代まで幅広い年代層に加えて、ご夫婦での参加もあってバラエティーに富んでいます。  
詩吟はおなじみの漢詩のほか、俳句や和歌、現代詩などもあり、なかなか味わい深いものようです。漢詩は、漢文の読み下しに節をつけて吟じますが、おおよそ半分が1作品になります。

おなかの底から声を出してストレスの解消ができ、腹式呼吸による体調の向上など健康面での効用があるということです。  
また、美声は必要でなく音感に自信のない人でも大丈夫とのこと。入門したばかりの皆さんですが、早くも独特の雰囲気浸っているようでした。  
大仙市在住の師範、吉田先生の指導の下、毎月第2と第4の土曜日午前10時から12時まで、休憩をはさんだ2時間が練習時間です。これからの参加も大歓迎のことですので、あなたも始めてはいかがでしょうか。

美郷町議会事務局

〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙170番地10(美郷町役場内)  
TEL.0187-84-4912 FAX.0187-85-3102 E-mail gikai@town.misato.akita.jp

美郷町ホームページ <http://www.town.misato.akita.jp/>

【印刷・製本】株式会社アイ・クリエイト

地球環境にやさしい  
ベジタブルインキを  
使用しています。  
VEGETABLE  
OIL INK